

仕 様 書

品名 島津オートグラフ AG-X plus 10kN 校正・検査

	項 目	仕 様
1	全 般	① JCSS に基づいた校正であること ② 報告書には、試験機名称、型式、製造番号、製造業者、製造年月日、校正者氏名、取得資格（証明書添付のこと）、校正年月日、校正場所を明記すること ③ 校正に使用した力計及び標準器については、容量、管理番号、証明書番号、校正年月日、有効期限を報告するとともに、その校正証明書を添付すること ④ 校正検査証（校正年月日を記入）を装置のよく目立つ場所に添付すること
2	一 般 検 査	外観検査 以下の項目について目視検査を行い、修正を実施すること ① 締結部の状況 ② 配線の外観上の状況 ③ 摺動部、ハブ部の状況 ④ 潤滑必要部の状況 ⑤ ベルト又はチェーンの状況
	クロスハットコントロール機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① スイッチ・キー各部が正常に動き動作が円滑であること ② クロスハットが設定どおりの速度で動作すること
	クロスハットポジションの機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① スイッチ・キー各部が正常に動き動作が円滑であること ② クロスハットを動作させたとき、ポジションが正常にカウントすること
	ロードアップの機能	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ① スイッチ・キー各部が正常に働くこと ② キャリブレーションが正常にできること
	治具の取付確認	以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること ・ ロードセル、ユニバーサルジョイント、チャック等の取り付け、取り外しが確実にできること

品名 島津オートグラフ AG-X plus 10kN 校正・検査（続き）

	項 目		仕 様
2	一 般 検 査	安全機能	<p>以下の項目について動作確認を行い、修正を実施すること</p> <p>① クロスヘッドの過行程制限装置を作動させたときクロスヘッドが停止すること</p> <p>② クロスヘッドを動作させ、試験力過負荷を与えたときに、クロスヘッドが停止すること</p> <p>③ クロスヘッド動作 EMERGENCY スwitchを押し、クロスヘッドが停止すること</p>
3	校 正	引張、圧縮試験力 精度	<p>JIS-B7721 に準拠して引張、圧縮試験力の校正を実施し、校正前後の測定結果を報告すること</p> <p>・ 対象ロードセル：1 k N、10 k N</p>
		引張試験力精度	<p>JIS-B7721 に準拠して引張試験力の校正を実施し、校正前後の測定結果を報告すること</p> <p>・ 対象ロードセル：50N</p>
4	総 合 検 査	最大試験力検査	<p>最大試験力の能力検査を行い、下記の項目を確認、修正すること</p> <p>① 円滑に最大試験力に到達すること</p> <p>② 試験力のゼロ戻りがフルスケールの 1/1000 以内であること</p>
		破断検査	<p>破断試験を行い、下記の項目を確認、修正すること</p> <p>① 試験片の破断時の衝撃等により試験機に異常がないこと</p> <p>② 最大試験力表示部に、試験片に加えられた最大試験力が正しく表示されていること</p> <p>③ 試験力のゼロ戻りがフルスケールの 1/1000 以内であること</p>